



西中だより

第19号 令和7年1月27日(月)

学校教育目標 「知を磨き、豊かな心と たくましい体をもった生徒の育成」

発行：校長 寺田 是

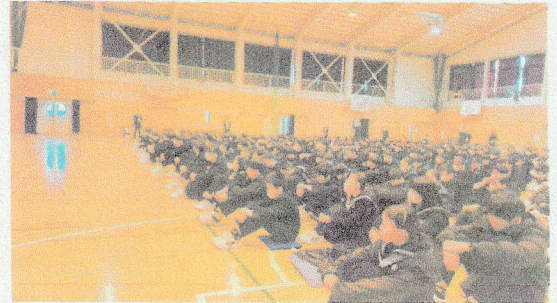
1月8日始業式・・・まとめの三学期が始まりました

1月8日に3学期の始業式が行われました。

各学年の代表の生徒から、進級や進学を踏まえての決意表明がありました。1年生からは下級生を迎え中堅学年に、2年生からは西中を引っ張る最上級生に、3年生からは高校という新たなステージに向かう時期であることが強く意識された内容であり、心強く感じました。を踏まえた力強い発表でした。また、他の生徒も真剣に代表生徒の話に耳を傾けていて、締めくくりの3学期に大いに期待が持てる雰囲気でした。

私の方からは、蛇年にちなみ「脱皮しない蛇は破滅する」という言葉を紹介し、「自分の殻に安住していることは、いごちがよいが、成長のためには、自分の殻を破って、自分をアップデートさせていくことが大事だ」という話をしました。

2025年が、西中生、そして、西中学校にとって、さらなる「脱皮」に向かう年になればと思います。



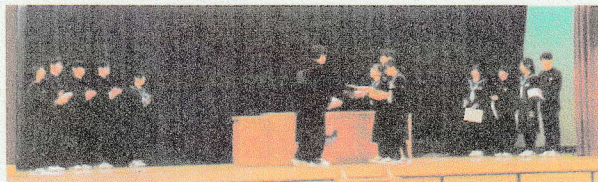
生徒会引継式が行われ、生徒会活動がバトンタッチされました

始業式に続き、生徒会主催で、生徒会引継式が行われ、現生徒会の会長、副会長3名から、新執行部の役員に、生徒会旗、生徒会印、資料綴りが渡されました。

現生徒会長からは、「咲」のテーマのもと、青雲祭などの行事や様々な活動に取り組んできたこと、特に青雲祭の全校合唱に象徴されるように全校が一つになれたことが印象的な一年であったとの振り返りがありました。新生徒会長からは、先輩方がつくってきた「誇れる西中」をさらに発展させていきたいという決意が語られました。

その後、委員会活動も今月末からは3年生が引退し、1・2年生主体の活動に切り替わったり、1・2年生による三年生に贈る会の取組も始まっています。

これまでの3年生のリーダーシップにあらためて「ありがとうございました」の言葉を贈るとともに、1・2年生には、「誇れる西中をさらに発展させてほしい」とのエールを贈りたいと思います。



= 保護者の皆様へ =

○学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

12月に、保護者向けの「学校評価」アンケートを配付し、お忙しい中を、多くの保護者の方にご回答いただきました。

結果が整理できましたら、概要を保護者の皆様にお知らせしたいと思います。また、いただいた貴重なご意見については、来年度の学校経営や教育活動に反映するとともに、今年度中に取り組めることがあれば改善を図っていきたく考えています。また、2月に開催予定の第3回学校運営協議会においても、結果を提示し、ご意見をいただく予定になっています。ご協力ありがとうございました。

○PTA活動・組織のあり方に関するアンケートを集計しています

「持続可能なPTA活動」を探るためにネット上で実施しました「PTAの活動・組織のあり方に関する調査」について、多くの保護者の方よりご回答をいただき、ありがとうございました。現在、結果の集計とそれを踏まえた組織や活動形態の改編案をPTA執行部(会長・副会長)の皆さんと検討しています。

アンケートでは、「役員決め方」や「来年度のPTA役員に関する意向」や「現在行われているPTA活動(学園祭体育部門のテント立て、合唱祭での文化ホール移動時の安全見守りなど)への参加ができるか否か」などを回答いただきました。

現在、検討中の改編案では、「役員決め方(現行は、1年生は入学式後、1・2年生は4月の学級懇談で話し合い)」「役員数(現行は、各学級4名選出)」「活動への参加形態(現行は、専門部役員が参加する)」などについて、新たな方法を提案できればと思います。2月中には、保護者の皆様に提案したいと思っていますので、よろしく願います。



PTAの組織・活動のあり方に関する調査

保護者の皆様へお伝えする内容は、日頃より本校のPTA活動にご理解ご協力をお願いしておりますことと感謝申し上げます。
また、12月19日付の通知でもお知らせしたとおり、委員会のPTA役員選出の期、PTA活動の開催の期、定年、任期において、各学級のPTA役員選出が随分と異なる状況になってきています。
そこで、「保護者」の意向を踏まえ、生徒たちにとってより良い学校運営を行うため、このPTAの組織や活動のあり方を見直し、PTAのあり方について検討すること、委員である保護者の意向をアンケート調査を実施することとしました。結果は12月19日(月)から12月25日(日)までお知らせさせていただきます。